

報道関係者各位

株式会社トヨタマーケティングジャパン

もっといいクルマをつくるために、走り続けるプロジェクト始動。

「TOYOTA NEXT ONE」スペシャルムービー

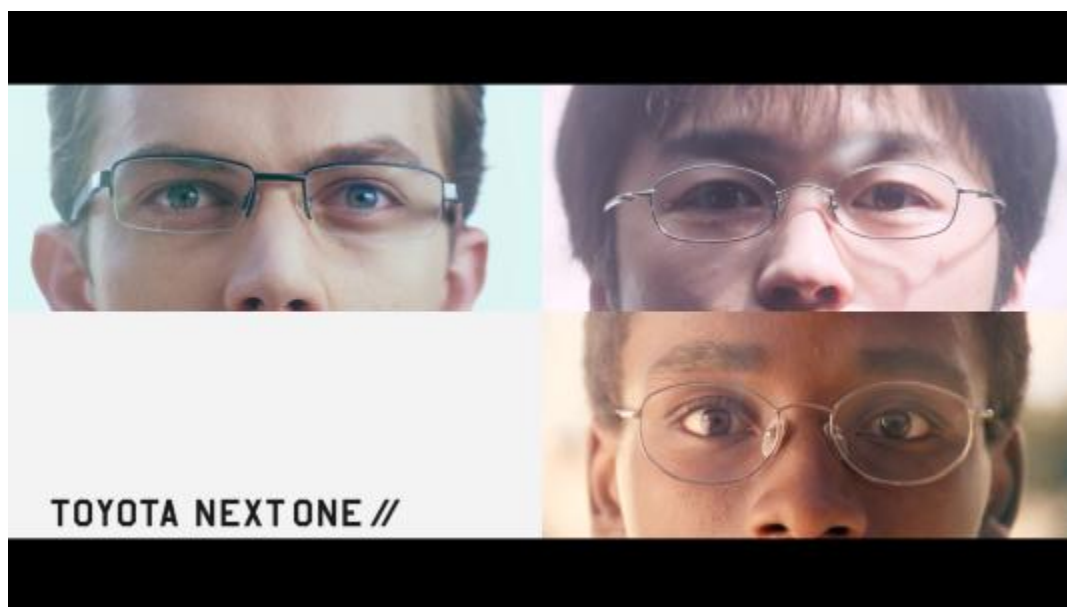
THE WORLD IS ONE**3つの国でまったく同じ物語が走りだす！****2015年1月30日(金)より公開！**[\(http://toyota.jp/information/campaign/nextone/\)](http://toyota.jp/information/campaign/nextone/)

株式会社トヨタマーケティングジャパンでは、トヨタの「もっといいクルマづくり」をお伝えするためのコミュニケーション活動として「TOYOTA NEXT ONE」を開始します。

「TOYOTA NEXT ONE」のコミュニケーション活動では、クルマに対する憧れやロマンなど情緒的価値を伝えるコンテンツである「THE WORLD IS ONE」と、“道が人を鍛える。人がクルマをつくる”というメッセージの下、トヨタ社員が自らハンドルを握って実施した「豪州大陸走破プロジェクト」の2つのコンテンツから始動します。

「THE WORLD IS ONE」では、「僕らはみんな、同じ道を走っている。」というコンセプトで180秒のスペシャルムービーを制作、1月30日(金)より公開いたします。国や文化や言葉に関係なく、クルマと人の関係はみんな同じものがある。クルマにまつわる3つの国(日本、オーストラリア、南アフリカ)の3つの青春をすべて同時に進行させるという前代未聞のムービーです。

同ムービーは、30日オープン「TOYOTA NEXT ONE」公式WEBサイト(<http://toyota.jp/information/campaign/nextone/>)にて公開され、2月以降、予告編のTVCMを全国オンエアいたします。



「TOYOTA NEXT ONE」スペシャルムービー
「THE WORLD IS ONE」予告編TVCMより

「THE WORLD IS ONE」スペシャルムービー概要

《物語について》

日本、オーストラリア、南アフリカ。3つの国で3つの恋が同時に始まる。
その恋の行方、そして友情。クルマをめぐる青春の1ページ。
3つの物語は、驚くほど同じ展開をします。
キャストも、アングルも、風景も、すべて違うのにすべてが同じに見える。
3つの物語を同時に見ているとひとつの気持ちが生まれます。
「僕たちは、僕たちが思うほど違ってなんかいない。同じだ」
言葉や文化や国の違いはあっても、クルマの上ではみんな同じだったりする。
青春とクルマの忘れられない時間を
優しく、美しく、今までのコマーシャルにはない圧倒的なスケールで描き出します。

《撮影エピソード》

日本で撮影された物語と同条件のロケーションを、シドニー（オーストラリア）とケープタウン（南アフリカ）で探し出すのは想像以上に難航を極めました。何度も何度もロケハンを重ね、アングルの検証をし、半年もの期間をかけて制作しました。撮影条件がクリアされても、日本の物語を再現するため、すべてのお芝居を秒単位で合わせていくという前代未聞の撮影になりました。3つの国のキャストたちも、似ている空気の持ち主を探し出しました。登場するクルマはすべて同じカローラ・レビン。あらゆるディテールに神経を注いで何度見ても楽しい映像をつくりだしました。音楽はカナダ在住のミュージシャン、ティム・マクモリス氏に、この物語のためのオリジナルの楽曲を書き下ろして頂きました。

《CM概要》

タイトル TOYOTA NEXT ONE スペシャルムービー
「THE WORLD IS ONE」

撮影時期 2014年7月～11月

公開日 2015年1月30日（金）

TOYOTA NEXT ONE公式WEBサイトにて公開中

「TOYOTA NEXT ONE」公式WEBサイト

(URL: <http://toyota.jp/information/campaign/nextone/>)

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞

株式会社 電通パブリックリレーションズ 担当：浦田・谷
(浦田) TEL 03-5565-2722 FAX 03-3542-0616 E-Mail : koji.urata@dentsu-pr.co.jp
(谷) TEL 03-5565-8468 FAX 03-3542-0616 E-Mail : t-tani@dentsu-pr.co.jp

〒104-0045 東京都中央区築地5-6-4 浜離宮三井ビルディング階

スペシャルムービー「THE WORLD IS ONE」(180秒) ストーリーボード [1/3]

日本版

オーストラリア版

南アフリカ版



友人「恋だな」

主人公「洋介！」 ※日本版

主人公「ちょっと来い！」

主人公「ちょっと早く！」

友人「ほほほほー！」
「いやーマジ！？お前の？」
主人公「うん！」
友人「ウソだろ！？」
主人公「中古だったんだけど結構いいよな？」
友人「めっちゃめっちゃいいよー！マジカー！」

友人「はははははー！」
主人公「行こうぜ！」

友人「行こう！」

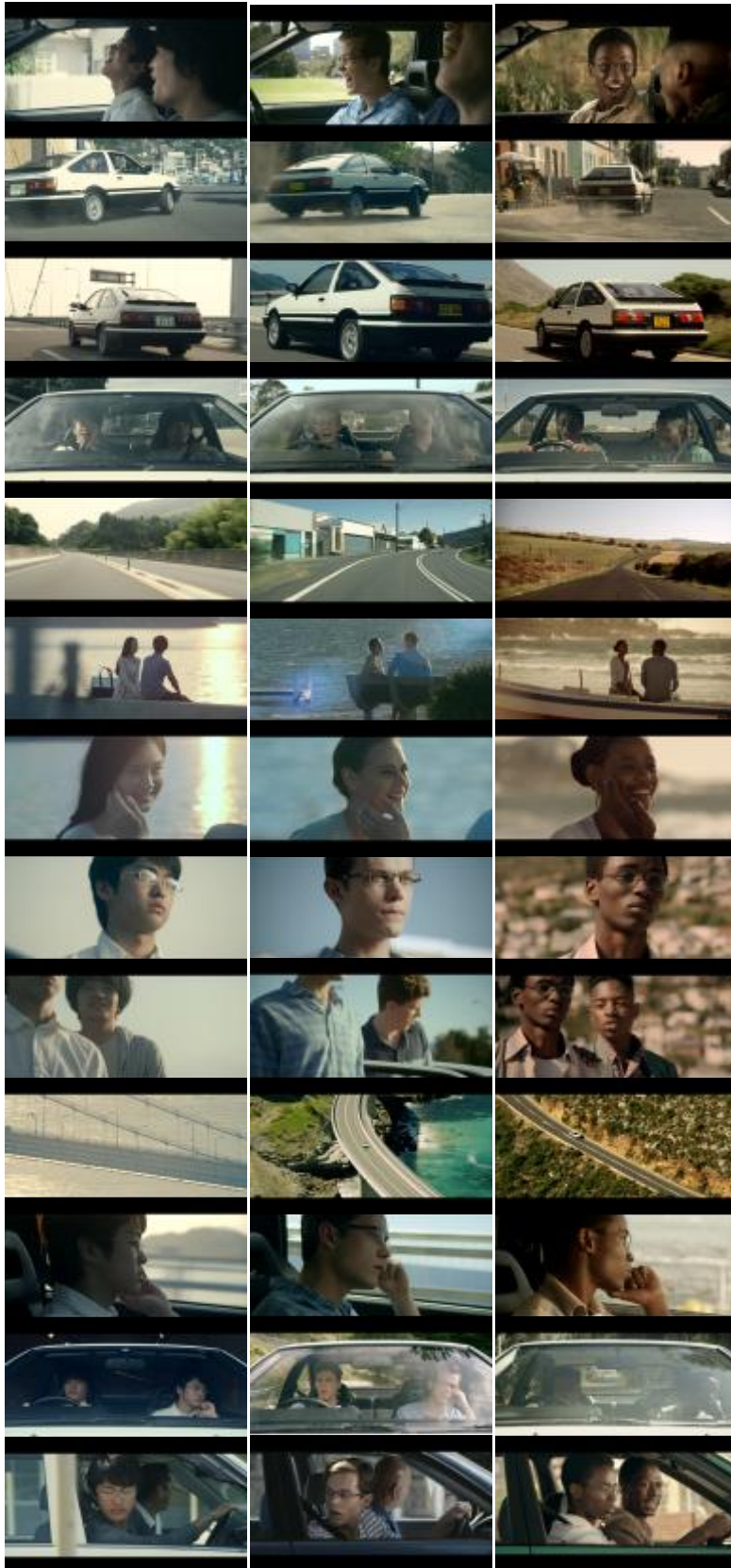


スペシャルムービー「THE WORLD IS ONE」(180秒) ストーリーボード [2/3]

日本版

オーストラリア版

南アフリカ版



二人「ほほほほー！」

友人「いこっか。」

友人「な？」

教官「あたる！あたる！」



スペシャルムービー「THE WORLD IS ONE」(180秒) ストーリーボード [3/3]

日本版

オーストラリア版

南アフリカ版



教官「いやー！ストップ！ストップ！」

全員「はいっ！」

友人「ほしいなー！」
主人公「うん！」

友人「手をさ、こうしてみ？」
主人公「なに？」
友人「いいから。」
友人「時速60kmで走ると風ってさ、」

友人「おっばいと同じやわらかさになるんだぜ。」

主人公「おお・・・おおー！」

「お前馬鹿だな。」

二人「ははははは・・・」

友人「俺ら、ずっと一緒にいような。」

主人公「やだね。」

「僕たちは同じ道を走っている。TOYOTA」



スペシャルムービー「THE WORLD IS ONE」 スタッフリスト

全編 統一版

No.	Job category	Name
01	プロジェクト統括クリエイティブ・ディレクター/企画	高崎卓馬
02	コミュニケーションプランナー	池内光/谷昭輝/矢花宏太
03	AE	高田慎司/関健太郎/山本太一
04	CP	前田貴臣/三浦克矢
05	プロデューサー	大桑仁/小野敬子/田中直人(スプーン)
06	現地プロデューサー(オーストラリア版)	Karen Watson(The Feds)
07	現地プロデューサー(南アフリカ版)	Suzanne Currie(Moonlighting)
08	ラインプロデューサー(海外版)	林 拓馬
09	PM(日本版)	安念奈美/広野 拓
10	PM(海外版)	佐野 大/李 桃
11	演出(日本版)	永井 聡
12	演出(海外版)	小林大祐(電通クリエイティブX)
13	撮影(日本版)	阿藤正一
14	撮影(オーストラリア版)	Simon Ozolins
15	撮影(南アフリカ版)	Eugenio Galli
16	編集(日本版)	小林真理(メガネ★フィルム)/神田剛志(jitto)
17	編集(海外版)	小林文朋/藤井久子(jitto)
18	MA	倉田昌治
19	SE	江原 肇
20	キャスティング(日本版)	山内雅子
21	出演(日本版)	川合 諒/岡山天音/徳丸琴乃
22	出演(オーストラリア版)	James Flannery/Julian Lawrence/Elina Moschini
23	出演(南アフリカ版)	Lesedi Mthembu/Siphe Nxasana/Khanyisile Dwaba
24	コーディネーター(日本版)	三橋幸和/佐々木健太/西村直高(ヘブンリーバレー)
25	音楽プロデューサー	渡辺秀文(MR.MUSIC)
26	音楽	Tim McMorris
27	Na (SPOT CM)	遠藤 要

日本版

No.	Job category	Name
01	プロジェクト統括クリエイティブ・ディレクター/企画	高崎卓馬
02	コミュニケーションプランナー	池内光/谷昭輝/矢花宏太
03	AE	高田慎司/関健太郎/山本太一
04	CP	前田貴臣/三浦克矢
05	プロデューサー	大桑仁/小野敬子/田中直人(スプーン)
06	PM	安念奈美/広野 拓/藤本麻子(スプーン)
07	演出	永井 聡
08	助監督	千代谷健史
09	撮影	阿藤正一
10	照明	高倉 進
11	美術	桑島十和子
12	録音・MA	倉田昌治
13	特機	奥田 悟(NKL)
14	カメラカー	寺島厚司(S3)
15	カーケア	佐藤 望(SEEK)
16	仮編集	小林真理(メガネ★フィルム)
17	本編集	神田剛志(jitto)
18	SE	江原 肇
19	スタイリスト	宇都宮いく子/松森美恵
20	ヘアメイク	山崎 聡
21	キャスティング	山内雅子
22	出演	川合 諒/岡山天音/徳丸琴乃
23	コーディネーター	三橋幸和/佐々木健太/西村直高(ヘブンリーバレー)
24	音楽プロデューサー	渡辺秀文(MR.MUSIC)
25	音楽	Tim McMorris
26	Na (SPOT CM)	遠藤 要

オーストラリア版

No.	Job category	Name
01	プロジェクト統括クリエイティブ・ディレクター/企画	高崎卓馬
02	コミュニケーションプランナー	池内光/谷昭輝/矢花宏太
03	AE	高田慎司/関健太郎/山本太一
04	CP	前田貴臣/三浦克矢
05	プロデューサー	大桑仁/小野敬子/田中直人(スプーン)
06	現地プロデューサー	Karen Watson(The Feds)
07	ラインプロデューサー	林 拓馬
08	PM	佐野 大/李 桃(スプーン)
09	演出	小林大祐(電通クリエイティブX)
10	1st AD	Damien Grant
11	DOP	Simon Ozolins
12	Gaffer	Reg Garside
13	Key Grip	Adam Kulper
14	Art Director	Simon Dobbins
15	Sound	Terry Kelly
16	仮編集	小林文朋
17	本編集	藤井久子(jitto)
18	MA	倉田昌治
19	SE	江原 肇
20	Stylist	Shauna Flenady
21	Hair and makeup	Deborah Tyson
22	Cast	James Flannery/Julian Lawrence/Elina Moschini
23	現地PM	Wendy Lengel(The Feds)
24	音楽プロデューサー	渡辺秀文(MR.MUSIC)
25	Music	Tim McMorris

南アフリカ版

No.	Job category	Name
01	プロジェクト統括クリエイティブ・ディレクター/企画	高崎卓馬
02	コミュニケーションプランナー	池内光/谷昭輝/矢花宏太
03	AE	高田慎司/関健太郎/山本太一
04	CP	前田貴臣/三浦克矢
05	プロデューサー	大桑仁/小野敬子/田中直人(スプーン)
06	現地プロデューサー	Suzanne Currie(Moonlighting)
07	ラインプロデューサー	林 拓馬
08	PM	佐野 大/李 桃(スプーン)
09	演出	小林大祐(電通クリエイティブX)
10	1st AD	Simon Damast
11	DOP	Eugenio Galli
12	Gaffer	Kevin Gibb
13	Key Grip	Mark Forster
14	Art Director	Lisa Hart
15	Sound	Greg Albert
16	仮編集	小林文朋
17	本編集	藤井久子(jitto)
18	MA	倉田昌治
19	SE	江原 肇
20	Stylist	Fran Shenker
21	Hair and makeup	Tasha McDonald
22	Cast	Lesedi Mthembu/Siphe Nxasana/Khanyisile Dwaba
23	現地PM	Wade Ockers(Moonlighting)
24	音楽プロデューサー	渡辺秀文(MR.MUSIC)
25	Music	Tim McMorris

(ご参考) 豪州大陸走破プロジェクトについて

1月30日(金)オープンの「TOYOTA NEXT ONE」公式WEBサイト(<http://toyota.jp/information/campaign/nextone/>)では、「THE WOLRD IS ONE」に加えて「豪州大陸走破プロジェクト」の成果もお届けします。

2014年9月3日～2014年11月13日までの72日間にかけて、オーストラリア大陸をほぼ一周、約20,000km超の道を、41人のトヨタ従業員たちがランドクルーザーを中心に自らハンドルを握り走破した記録の数々。オーストラリアには世界の約80%の道があるといわれる通り、140km以上にわたるロングストレート、バンクとバーストを繰り返すオフロードなど、命の危険さえあるような厳しい道を、従業員らが「いいクルマづくりのために何が 필요한のか？」全身のセンサーを働かせながら、道と語り、クルマと語りあった様子をレポート形式にて公開いたします。

なお、走破メンバーの豪州走破の体験は、現在30万人以上のグローバルトヨタ従業員に共有され、トヨタのいいクルマづくりのための次のアクションに活かされています。



TOYOTA NEXT ONE
// AUSTRALIA 2014

「TOYOTA NEXT ONE」公式WEBサイト内
「AUSTRALIA 2014 DIGEST」より抜粋

もっといいクルマを。
そのために道の声を聞く。
そのためにクルマを知る。

TOYOTA NEXTONE // AUSTRALIA 2014

2014年9月
メルボルンからはじまったオーストラリア大陸走破。
約20,000km。
ただひたすらクルマと向き合うその時間は
私たちに大切なものを教えてくれた。

ここには世界の道の80%があると言われる。

信じられないくらいいますぐの道を走った
その経験は必ず生きる。
路面情報をどれだけドライバーに伝えればいいのか
その議論は必ず生きる。
トヨタとは何か。
その答えは必ず未来をつくる。

私たちの挑戦はつづく。

TOYOTA NEXT ONE
答えは道の先にしかない。